

令和元年度 静岡県養護教諭研究会冬季研修会

令和元年12月17日(火) 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップにて

午前の部

講演 「養護教諭の have to ～養護教諭として不易な活動を考える～」

講師 全国養護教諭連絡協議会名誉顧問 林 典子 氏

養護教諭にとって不易な活動とは

養護教諭としての経験が浅くても、ベテランであっても
学校規模が大きくても、小さくても

▶必ずやるべき活動 ▶やらなければならない活動

養護教諭は不易な活動を共通化できないのはなぜ??

- ①時代の児童生徒の実態に即している。
- ②校種により、児童生徒の発達段階があり、それぞれの健康実態が異なる。
- ③学校規模により、養護教諭の仕事が異なる。
- ④一校一人の養護教諭の問題。自分なりのやり方でキャリアを積み上げる。養護教諭の二極化。

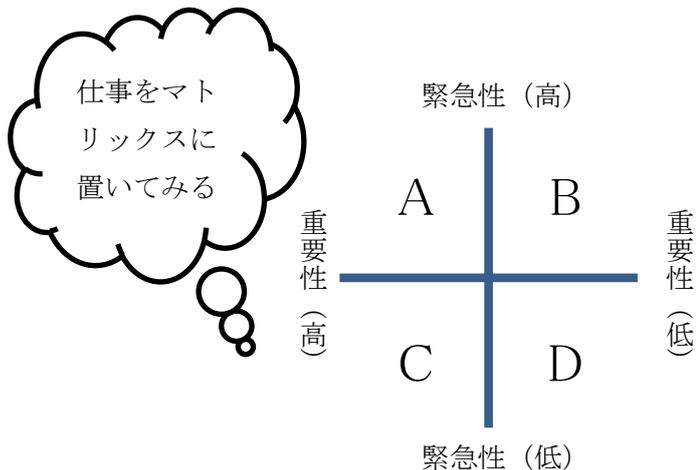


課題解決するには

【職務の標準化】

やらなければならないことが山積している。

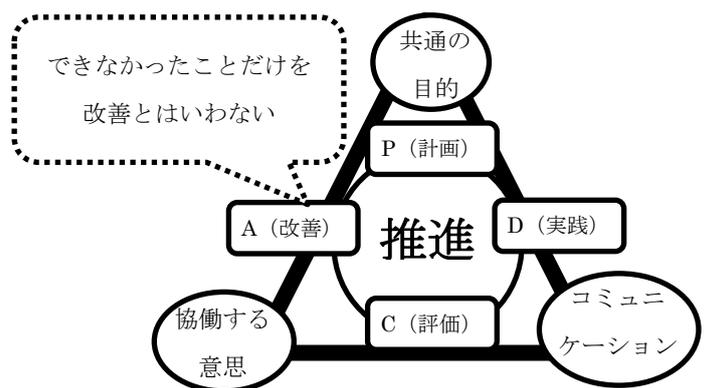
→緊急性が重要性かを考え、実践する順番を決める。



【PDCA サイクルでの推進】

評価をしていないことが多い。

→実践したからには必ず評価していく。
まずできた内容を振り返る。(なぜやれたのか、
もっとよくするためにはどうしたらいいか)



【チェックシステム】

管理職 校内において養護教諭として機能しているか。

学校評価 学校保健活動が目標に達成しているか。(成績評価・経営評価)

専門職 専門的視点で養護教諭の職務が推進されているか。

自己評価 養護教諭自身が養護活動を振り返っているか。(成績評価・経営評価)

養護教諭には専門職として評価してくれるところがない。

→専門的立場からアドバイスしてくれるところが必要。

専門的立場から見られていない

養護教諭の活動の見える化（可視化）

なぜ「見える化」が必要か…

- ・ 児童生徒の健康状態をアップできる
- ・ 養護教諭の知識を全教職員で共有化できる
- ・ 養護教諭のタスクが理解される
- ・ 養護教諭自身が達成感を得ることができる
- ・ 養護教諭の意欲が高まる
- ・ 養護教諭としての自信が持てる

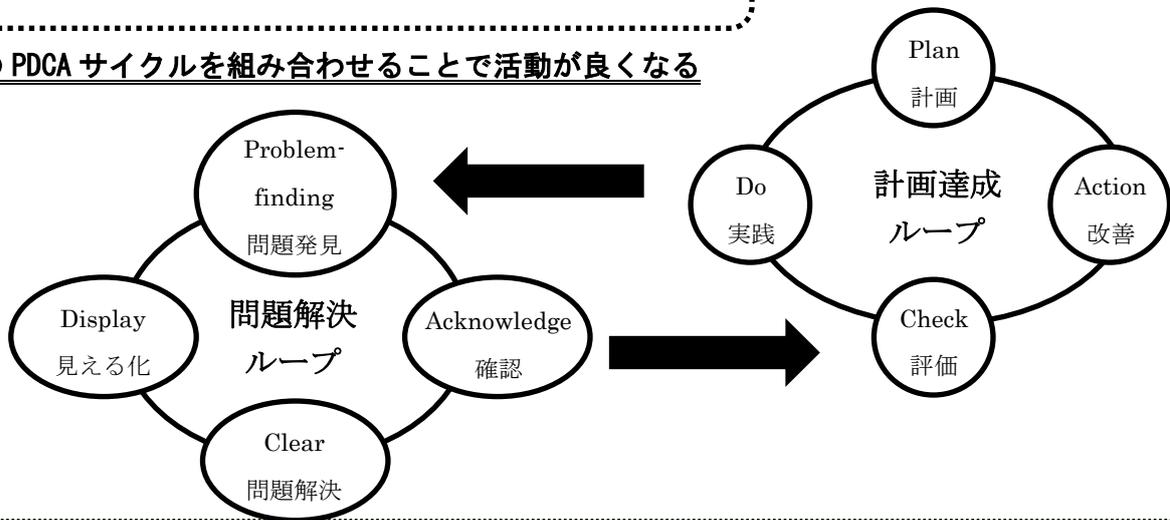
養護教諭の活動を職員・保護者に見えるようにしていかなければならない。

見える化を基軸においたPDCA サイクル

P roblem-finding	問題を発見する
D isplay	問題を「見える」ようにする
C lear	問題を取り除く
A cknowledge	問題解決を確認する

結果だけに見えるようにすることが見える化ではない
目的を共有することも見える化、やり方を示すことも見える化

2つのPDCA サイクルを組み合わせることで活動が良くなる



養護教諭の不易な活動こそ「見える化」して、学校全体の活動へつなげて・広げていく

午後の部

ワークショップ「養護教諭の不易な活動としての標準的職務を見直す」

午前に引き続き 講師 林 典子 氏

ワーク1「養護教諭のお互いの一日の活動について知ろう」

昨日、養護教諭として、朝出勤してから退勤するまでにどんなことをやって過ごしただろうか？

○個人作業（10分間でワークシートに書き出す）

○6～7名のグループの中で発表し、共有する

- ・ 小中学校とでは児童生徒への対応が異なるなど、学校種により活動が変わってくる。経験があるなしに関わらず、学校で工夫しすすめている。
- ・ 複数配置校は執務の分担を柔軟に行い役割分担している様子があった。
- ・ 小規模校は来室者への対応が少ないが、他の校務分掌の仕事も多く持ち学校組織の中で役割を担う。
- ・ 中高一貫校や付属中学校では、保健室で生徒との長い期間関わりがあり成長をみることができる。



ワーク2「養護教諭の不易な活動について知ろう」

右記のテーマを「見える化」するには、具体的にどんなことをしたらよいだろうか？

グループ毎5つのテーマに分かれてブレインストーミングを5分間実施し、その結果をA4の用紙に整理しまとめました。

A グループ：校内巡視

B グループ：健康観察

C グループ：保健室来室児童

生徒の対応

D グループ：大きな事故発生

再発防止

E グループ：運動会・体育大会

○ グループワーク（ B 健康観察グループの様子 ）

- ・ 一日の健康観察実施のタイミングは？…毎朝、給食前、下校前など
- ・ 集計した結果を？…掲示する、職員会議で提案、お便りにするなど
- ・ 注意したい行事の前後は？…宿泊行事、運動会、持久走大会など
- ・ 季節では？…熱中症対策として、インフルエンザ予防としてなど
- ・ 知りたい情報は何か？…体調、心の健康状態、食事や睡眠など
- ・ 誰が実施するか？…学級担任、養教、保健委員、児童生徒自身など
- ・ 目的は？…子供の様子に気づく、情報交換、災害時の出欠席情報として利用、自己管理能力の育成、児童生徒保健委員の活躍の場など



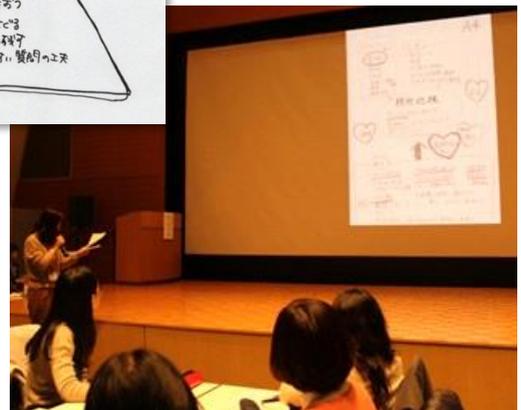
【ブレインストーミングの様子】

○ブレインストーミングの内容を整理しました

The diagrams illustrate the following key points:

- 大きな事故発生 (Large Accidents):** A flowchart showing the process from '現場第一発見者' (On-site First Discoverer) to '当日 結果報告' (Daily Report) and '後日 (再発防止)' (Post-accident Prevention). It details roles like '管理職・養教・担任・複数の職員' and '保健室整備' (Health Room Improvement).
- 校内巡視 (School Patrol):** A mind map titled '校内巡視 新たな取り組み' (School Patrol New Initiatives) covering areas like '環境' (Environment), '教室' (Classroom), 'トイレ水道' (Toilet/Water), '廊下' (Hallway), '児童生徒' (Students), and '危険' (Danger). It lists specific actions like '手拭い・机の明るさ 整理整頓' and 'トイレ水道 水が下向き'.
- 安全管理 (Safety Management):** A mind map focusing on '安全管理' (Safety Management), '子ども指導' (Child Guidance), '保健室整備' (Health Room Improvement), '保健室来室児童生徒の対応' (Response to Students in Health Room), '連絡相' (Communication), and '養教の心づけ (エッセイ)' (Essays by Health Educators).
- 保健室整備 (Health Room Improvement):** A mind map detailing '保健室整備' (Health Room Improvement) and '養教の心づけ (エッセイ)' (Essays by Health Educators).

○グループ発表



指導講評（5名の指導助言者の先生方から講評をいただきました）

A 校内巡視 ◆岡村めぐみ先生

（静岡県教育委員会 健康体育課健康食育班 教育主幹）

校内巡視について、広い視野で振り返ることができ、ねらいが見える化するための話し合いが深められていました。見える化することにより、担任が行う日常点検・健康観察、児童生徒の委員会活動等に発展することにも気づくことができましたと思います。

B 健康観察 ◆浅野慶子先生

（浜松市教育委員会 学校教育部健康安全課 指導主事）

健康観察については、全教職員が共通の認識を持てるような視点を示すことが大切です。環境衛生の日常点検を入れること、プライバシー配慮にも留意してください。また、家庭においては保護者の観察も重要になるので、健康観察の視点について保護者にも周知していくとよいと思います。

C 来室対応 ◆松本美千代先生（掛川市教育委員会 学校教育課 指導主事）

各グループとも自校の対応を基に、保健室来室者への対応をどのように指導に生かしていくか、養護教諭の職務を意識した上で見える化の視点で考え、話し合いをしていました。

また、保健室来室者の表れを学級担任等に伝えた後、他の教職員とどのように連携し支援すればよいかは、さらに考える余地があると思います。来室時の対応で終わらず、保健教育を含めた危機管理マネジメントまで考え、養護教諭が連携の中心となるとさらによいと思います。

D 大きな事故発生・再発防止 ◆山崎友子先生

（元静岡県養護教諭研究会長 スクールヘルスリーダー）

事故発生という具体的な事例を基に考えることができ、発生直後から再発防止に向けての活動を細かく抽出し丁寧に分類していました。

ブレインストーミングで視点が広がってしまい、まとめ方で悩んでいるグループが多くありました。

「養護教諭独自の活動が見える化につながる項目を選び出す」と分かりやすかったかもしれません。見える化の積み重ねが、養護教諭の活動の中の不易なものになるということを、各自で理解されていくとよいと思います。

E 運動会・体育大会 ◆大澤京子先生

（静岡市教育委員会 児童生徒支援課 指導主事）

養護教諭が行う事前、当日の役割について細かい所まで多くの意見が出されました。児童生徒・教職員について、まとめるグループが多かったですが、保護者への対応にふれているグループは、少なかったように思います。

養護教諭だけで対応できることもありますが他の職員との連携や校内体制で行うことを忘れてはいけません。また、事後の対応として事前から当日にかけての評価が大事だと思います。

就任1年目は前年度の方法を参考にし、そこに自分の経験の中から付け加えたりするとよいと思います。

【まとめ 林典子先生】

『不易な活動』を養護教諭から職員へつなげる、広げることによって子供たちの中にいろいろな気づきとかあるいは共通理解とか・・・必ず、次につなげるということを忘れないでください。

お互いにシェアしたことや参考になることは、行動に移すことが大事です。また、学校全体を動かすときには、今日の学びを計画の段階から活かしていきましょう。

養護教諭自身のことについては、自分の活動をどう変えていくか、大きなことを実践するのではなく、小さな取り組みを毎年プラスアルファしていくことが大切です。この積み上げが、何年かのちには素晴らしい養護教諭としての活動になると信じています。

